



【実施範囲】  
福島県、宮城県、茨城県、  
栃木県、群馬県の全域及び  
岩手県、千葉県等の一部

【測定地点】  
602地点

【検種分析】  
<試料>  
水質、底質、  
周辺環境（土壌）

<対象核種>  
放射性セシウム  
放射性ストロンチウム  
(一部水質、底質)等

【頻度】  
汚染状況等に応じて、  
年々2～10回の頻度で調査。



(河川・水質)



(湖沼・底質)

環境省 2020年度公共用水域放射性物質モニタリング調査結果(まとめ)  
([http://www.env.go.jp/jishin/monitoring/results\\_r-pw-r02.html](http://www.env.go.jp/jishin/monitoring/results_r-pw-r02.html)) より作成

福島県を中心に、宮城県、茨城県等、放射性物質による汚染の懸念がある地域の河川、湖沼等において、モニタリングが実施されました。

2020年度は、602地点でモニタリングが実施されており、水等に含まれる放射性セシウム、ストロンチウムの分析が行われました。

水質の放射性セシウム濃度の調査結果は以下のとおりです。なお、底質(河川、湖沼等の底の泥)の調査結果は、下巻P40「水環境放射性物質モニタリング調査(河川底質)」～下巻P42「水環境放射性物質モニタリング調査(沿岸域底質)」に掲載しています。

#### 【水質の放射性セシウム濃度の調査結果】

河川(1,464試料) 全て不検出

湖沼・水源地(979試料) 福島県浜通りの6試料(2地点)で検出された以外、全て不検出

沿岸(420試料) 全て不検出

※検出された地点では、いずれも浮遊物質質量(SS)や濁度が比較的高い状況

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2022年3月31日

## 河川底質の放射性セシウム濃度分布（2020年度）

放射性セシウム濃度 (Bq/kg)	[採取試料数]											割合	
	岩手県	宮城県	福島県 浜通り	福島県 中通り	福島県 会津	茨城県	栃木県	群馬県	千葉県	埼玉県	東京都		合計
1,000未満	61	147	206	236	116	159	204	160	147	6	6	1,448	98.9%
1,000以上2,000未満	0	0	14	0	0	0	0	0	2	0	0	16	1.1%
2,000以上3,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
3,000以上4,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
4,000以上5,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
5,000以上10,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
10,000以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	61	147	220	236	116	159	204	160	149	6	6	1,454	100.0%

2020年度水環境放射性物質モニタリング調査（環境省水・大気環境局）より作成

## 7.7

## 陸水圏のモニタリング

2020年度も前年に引き続き、河川の底質の放射性セシウム濃度の調査が行われました。

福島県でのべ572試料、岩手県、宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、埼玉県、東京都を含めて、のべ1,464試料の調査が行われました。

調査の結果から、約99%の試料の放射性セシウムの濃度は1,000Bq/kg未満となっています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2022年3月31日

## 湖沼・水源地底質の放射性セシウム濃度分布（2020年度）

放射性セシウム濃度 (Bq/kg)	[採取試料数]									割合
	宮城県	福島県 浜通り	福島県 中通り	福島県 会津	茨城県	栃木県	群馬県	千葉県	合計	
1,000未満	52	76	35	114	56	24	61	21	437	73.1%
1,000以上2,000未満	0	20	7	13	1	0	10	3	54	9.0%
2,000以上3,000未満	0	13	5	10	0	0	0	0	28	4.7%
3,000以上4,000未満	0	9	5	4	0	0	1	0	19	3.2%
4,000以上5,000未満	0	3	1	0	0	0	0	0	4	0.7%
5,000以上10,000未満	0	20	1	2	0	0	0	0	23	3.8%
10,000以上	0	32	1	0	0	0	0	0	33	5.5%
合計	52	173	55	143	57	24	72	24	598	100.0%

2020年度水環境放射性物質モニタリング調査（環境省水・大気環境局）より作成

2020年度も前年に引き続き、湖沼・水源地の底質の放射性セシウム濃度の調査が行われました。

福島県でのべ369試料、宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県を含めて、のべ598試料の調査が行われました。

調査の結果から、約73%の試料の放射性セシウムの濃度は1,000Bq/kg未満となっています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2022年3月31日

## 沿岸域底質の放射性セシウム濃度分布（2020年度）

放射性セシウム濃度 (Bq/kg)	[採取試料数]							割合
	岩手県	宮城県	福島県	茨城県	千葉県	東京都	合計	
1,000未満	4	40	120	15	18	13	210	100.0%
1,000以上2,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
2,000以上3,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
3,000以上4,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
4,000以上5,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
5,000以上10,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
10,000以上	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	4	40	120	15	18	13	210	100.0%

2020年度水環境放射性物質モニタリング調査（環境省水・大気環境局）より作成

## 7.7

2020年度も前年に引き続き、沿岸域の底質の放射性セシウム濃度の調査が行われました。

福島県でのべ120試料、岩手県、宮城県、茨城県、千葉県、東京都を含めて、のべ210試料の調査が行われました。

調査の結果から、いずれの試料の放射性セシウムの濃度も1,000Bq/kg 未満となっています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2022年3月31日